

社会資本総合整備計画の 事後評価について

令和7年7月25日(金)

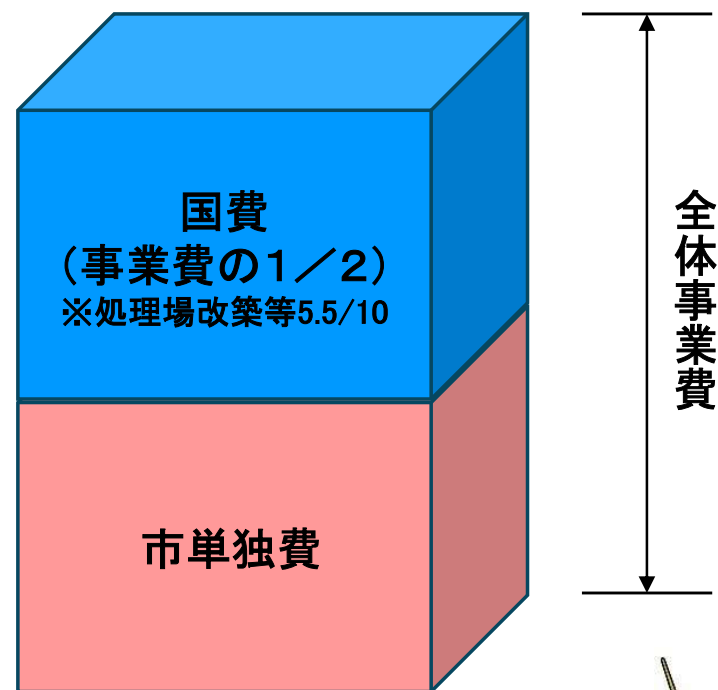
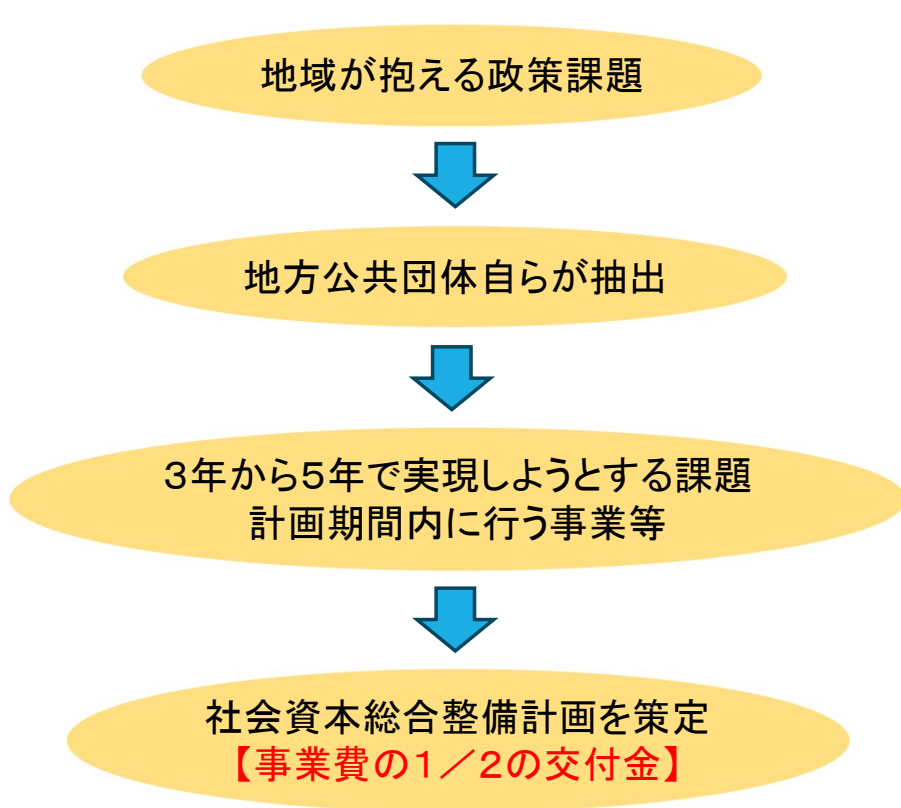


萩市下水道建設課

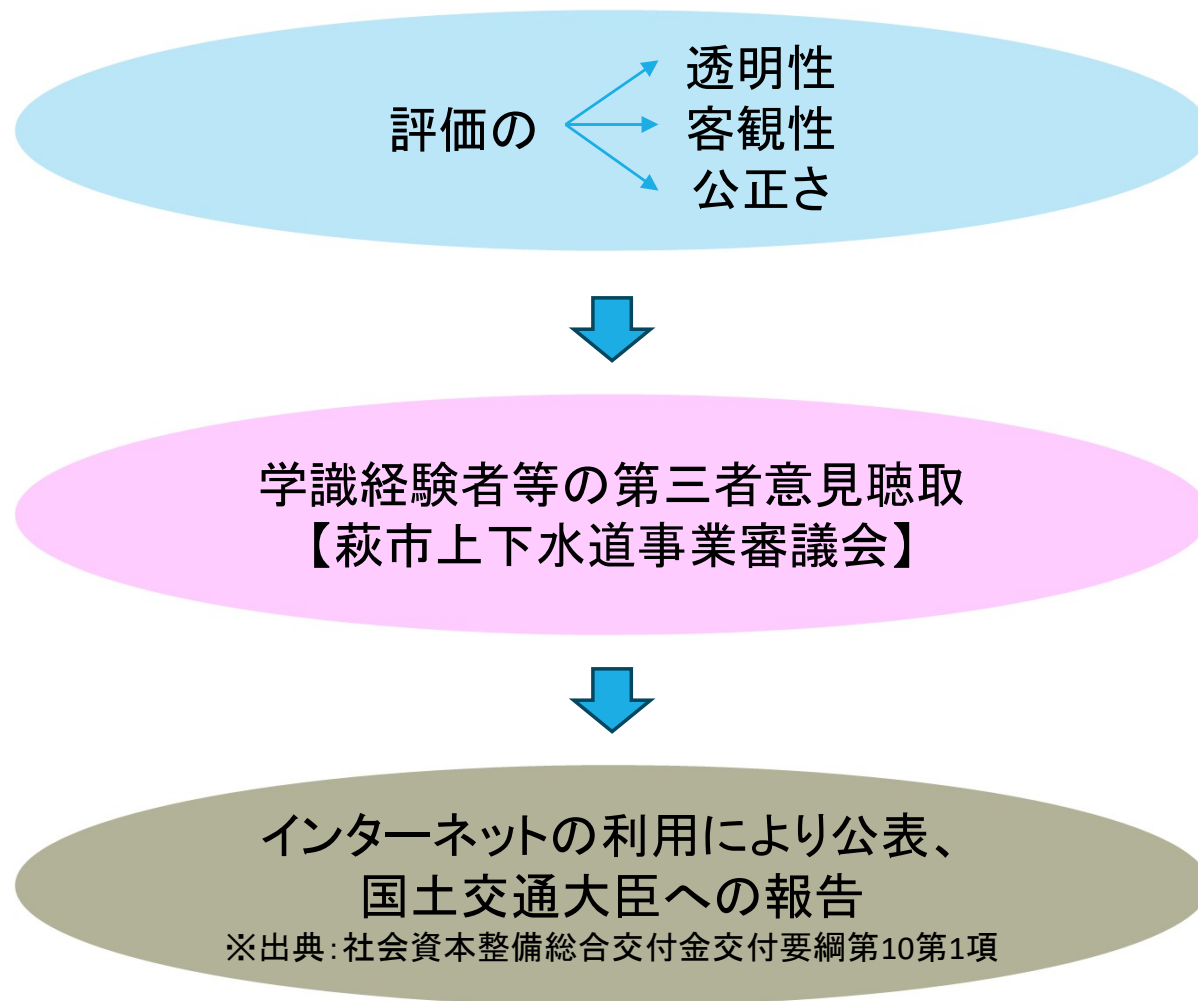
社会資本整備総合交付金と防災・安全交付金

- 社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- 防災・安全交付金は、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取り組み、地域における総合的な生活空間の安全確保の取り組みを集中的に支援するため、平成24年度に創設。

※出典：社会資本整備総合交付金の概要（国土交通省）



○事後評価の実施…交付期間の終了後又は交付期間の最終年度中



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

I 交付金を充てた要素事業の進捗状況

II 事業効果の発現状況

III 評価指標の最終目標値の実現状況

IV 今後の方針

※出典:社会資本整備総合交付金に係る計画等について
(令和5.9.22国官会第16029号)



下水道建設課所管の社会資本総合整備計画について

令和6年度末時点

	計画の名称	計画の期間	計画の目標
1	萩市における快適な生活環境の推進(重点計画)	令和2年度～令和6年度(5年間)	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する
2	萩市における快適な生活環境の推進(防災・安全)	令和2年度～令和6年度(5年間)	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する
3	萩市における快適な生活環境の推進(防災・安全)(重点計画)	令和6年度～令和9年度(4年間)	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する

□今回事後評価



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

事業概要について(社会資本整備総合交付金)

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月05日

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進(重点計画)							重点配分対象の該当	○				
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)												
交付対象	萩市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,350	A	2,350	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2	中間目標値	最終目標値 R6
1	下水等処理人口普及率を39.9%(R2当初)から43.4%(R6末)に増加させる。 下水道処理人口普及率(%) = 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	399%	%	434%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

事業概要について(防災・安全交付金)

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月19日

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進 (防災・安全)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	萩市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,759	A	1,759	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2	中間目標値	最終目標値 R6
1	ストックマネジメント計画 (処理場・ポンプ場・管渠) に基づく改築達成率を0% (R2当初) から53% (R6末) に増加させる。 ストックマネジメント計画 (処理場・ポンプ場・管渠) に基づく改築達成率 (%) = 改築済施設数 (箇所) / 計画改築施設数 (箇所)	0%	%	53%
2	下水道施設の耐水化実施設計実施率を0% (R2当初) から100% (R6末) に増加させる。 下水道施設の耐水化実施設計実施率 (%) = 設計済件数 (件) / 設計すべき件数 (件)	0%	%	100%
3	内水浸水想定区域図策定等の実施率を0% (R5当初) から20% (R5末) に増加させる。 内水浸水想定区域図策定等の実施率 (%) = 策定済件数 (件) / 策定すべき件数 (件)	0%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="checkbox"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中核都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	遊覧行動履歴支援名簿の提供	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	--------------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------	-----------	--------------------------	---------------	--------------------------

I 交付金を充てた要素事業の進捗状況

■ 社会資本整備総合交付金

番号	要素事業名	事業内容	計画事業費 (千円)	実績事業費 (千円)	進捗状況
①	汚水幹線整備事業 (樺東第1汚水幹線 他)	汚水幹線、L=0.9km	230,000	101,000	事業完了
②	汚水枝線整備事業 (萩処理区)	汚水枝線、76ha	2,060,000	1,240,600	事業継続中 (次期計画へ移行)
③	管渠等整備事業 (萩処理区)	調査・詳細設計、 計画策定等	60,000	36,970	事業完了
	計		2,350,000	1,378,570	

I 交付金を充てた要素事業の進捗状況

■防災・安全交付金

番号	要素事業名	事業内容	計画事業費 (千円)	実績事業費 (千円)	進捗状況
①	処理場改築事業 (菟浄化センター)	機械・電気設備工 事	1,550,000	1,173,479	事業継続中 (次期計画へ移行)
②	処理場改築事業 (菟浄化センター)	調査・詳細設計、 施工監理等	150,000	44,152	事業継続中 (次期計画へ移行)
③	下水道施設耐水化 事業	調査・詳細設計等	30,000	4,358	事業完了
④	内水浸水対策事業 (菟処理区)	調査・詳細設計等	10,000	10,000	事業継続中 (重点計画へ移行)
⑤	ストックマネジメント 計画策定	見直し・計画策定	17,000	0	事業完了
⑥	管渠改築事業(全 処理区)	調査	2,000	136	事業完了
	計		1,759,000	1,232,125	

Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 社会資本整備総合交付金

① 下水道処理人口普及率の増加率

事業効果の発現状況及び評価指標の最終目標値の実現状況				
評価指標の内容	下水道処理人口普及率を39.9% (R2当初) から43.4% (R6末) に増加させる。			
数値及び 目標達成状況	当初現況値 (令和2年度当初)	最終目標値 (令和6年度末)	実績値 (令和6年度末)	目標達成状況 達成
	39.9%	43.4%	44.6%	
	18,403人/46,157人	18,109人/41,772人	18,317人/41,078人	
目標達成条件 に対する所見	<p>人口減少により行政区域人口は減少したものの、下水道管の整備により、処理区域の拡大に努めたことで下水道処理人口普及率が増加し、快適な生活環境の推進に寄与できたと考える。</p> <p>※主要な整備地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・椿東地区 ・椿地区 			

Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 社会資本整備総合交付金

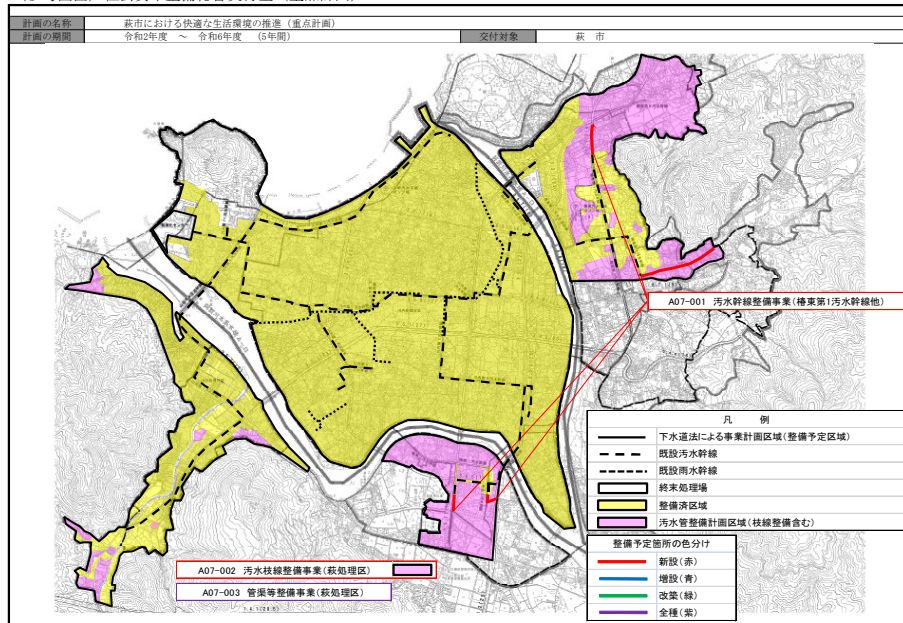
① 下水道処理人口普及率の増加率



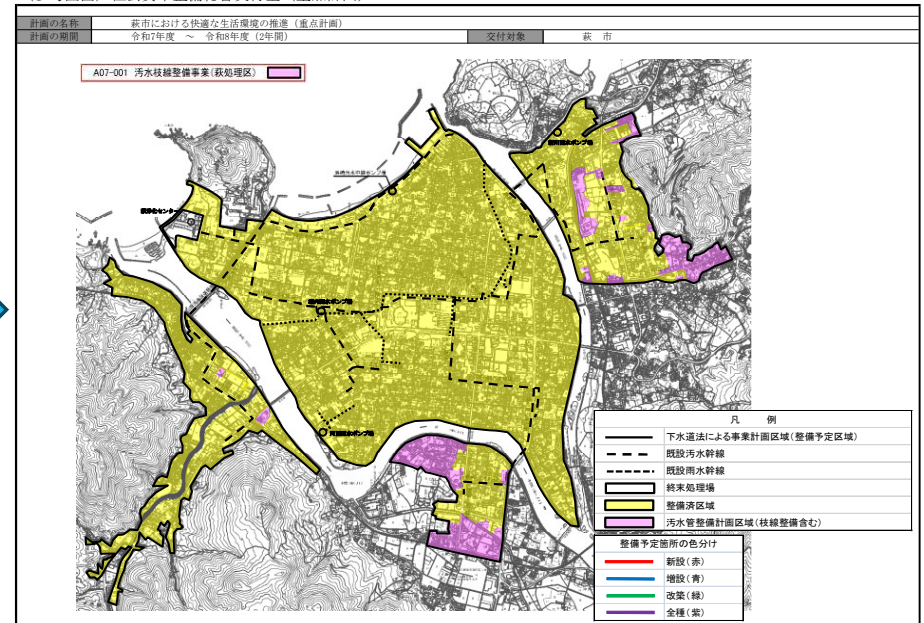
整備前

整備後

(参考図面) 社会資本整備総合交付金 (重点計画)



(参考図面) 社会資本整備総合交付金 (重点計画)



Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 防災・安全交付金

① 下水道ストックマネジメント計画に基づく改築達成率

事業効果の発現状況及び評価指標の最終目標値の実現状況

評価指標の内容	ストックマネジメント計画に基づく改築達成率を0%(R2当初)から53%(R6末)に増加させる。			
数値及び 目標達成状況	当初現況値 (令和2年度当初)	最終目標値 (令和6年度末)	実績値 (令和6年度末)	目標達成状況
	0%	53%	34%	未達成
	0資産/229資産	122資産/229資産	78資産/229資産	
目標達成条件 に対する所見	<p>萩市公共下水道ストックマネジメント計画を策定し、年次計画的に施設の改築等を実施しているが、交付要望額に対して交付決定額が減額されたことにより、当初予定していた改築が実施できなかったことから、目標値を下回ることとなった。</p> <p>※主要な更新設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3～R5: 監視制御設備 ・R5～R6: No.2汚泥脱水機設備 			

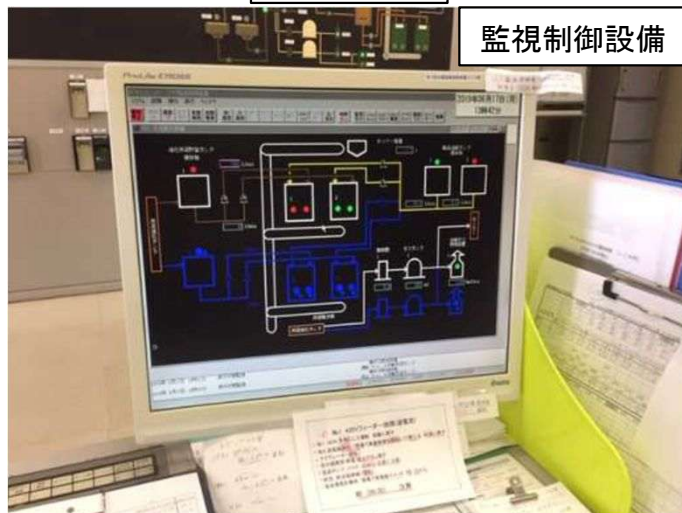
Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 防災・安全交付金

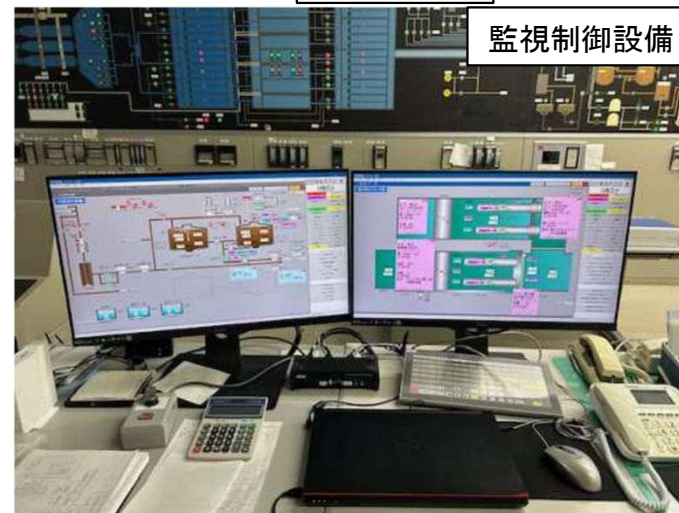
① 下水道ストックマネジメント計画に基づく改築達成率



改修前



改修後



Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 防災・安全交付金

② 下水道施設の耐水化計画の策定率

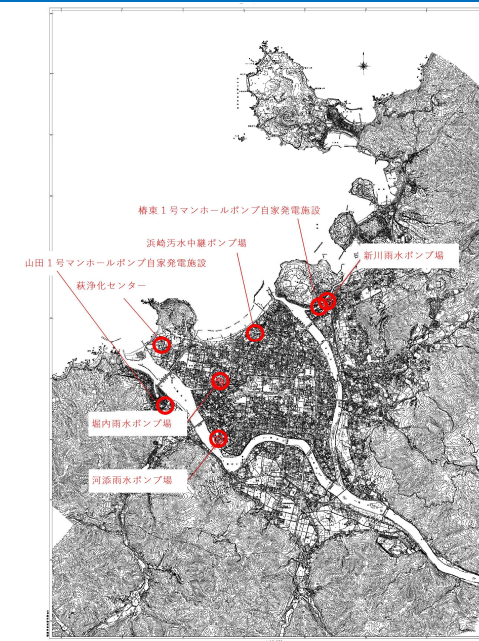
事業効果の発現状況及び評価指標の最終目標値の実現状況				
評価指標の内容	下水道施設の耐水化実施設計実施率を0%(R2当初)から100%(R6末)に増加させる。			
数値及び 目標達成状況	当初現況値 (令和2年度当初)	最終目標値 (令和6年度末)	実績値 (令和6年度末)	目標達成状況 達成
	0%	100%	100%	
	0件/1件	1件/1件	1件/1件	
目標達成条件 に対する所見	<p>近年の激甚化する災害を踏まえ、河川氾濫、洪水、高潮等の水害においても一定の下水道機能を確保し、下水道施設被害による社会的影響を最小限に抑制するための「萩市下水道事業耐水化計画」を、予定どおり策定することができた。</p> <p>※耐水化計画策定実績 ・R3:1件</p>			

■ 防災・安全交付金

② 下水道施設の耐水化計画の策定率

萩市下水道事業耐水化計画の基本方針

1. 河川整備計画と同等の洪水（100年確率）において浸水により被害が想定される施設はないが、新川雨水ポンプ場は津波（想定最大）において浸水被害（浸水深25cm）が想定されるため、簡易止水板や土のう等に対応する。また、その他の施設については、次期改築時に含めて地下埋設管貫通部等のシーリング工事を実施するとともに、大型台風の襲来予報時には出入口に「防水シート+土のう」等の簡易な浸水対策を行う。
2. 高潮の外力については、今後県で見直しが予定されているため、その際は対策水位の検証を行う。
3. 内水の外力については、現状は洪水外力内としているが、国は令和3年度の水防法改正により、今後想定最大降雨による「雨水出水浸水想定区域の指定」等を概ね5年以内に検討することを指導しており、検討が必要となる。



下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 防災・安全交付金

③ 内水浸水想定区域図策定等の実施率

事業効果の発現状況及び評価指標の最終目標値の実現状況				
評価指標の内容	内水浸水想定区域図策定等の実施率を0%(R5当初)から20%(R5末)に増加させる。			
数値及び 目標達成状況	当初現況値 (令和5年度当初)	最終目標値 (令和5年度末)	実績値 (令和5年度末)	目標達成状況 達成
	0%	20%	20%	
	0件/1件	0.2件/1件	0.2件/1件	
目標達成条件 に対する所見	<p>内水浸水対策事業については、令和5～7年度の3ヶ年の計画としているが、令和6年度以降は重点計画へ移行するため、当計画の最終目標値は令和5年度事業費分である20%(0.2件)とした。令和6年度以降も、引き続き雨水出水浸水想定区域の指定及び雨水管理総合計画の策定を行う予定としている。</p> <p>※内水浸水想定区域図策定等実績 ・R5: 浸水シミュレーションの実施</p>			

Ⅱ 事業効果の発現状況 及び Ⅲ 評価指標の最終目標値の実現状況

■ 防災・安全交付金

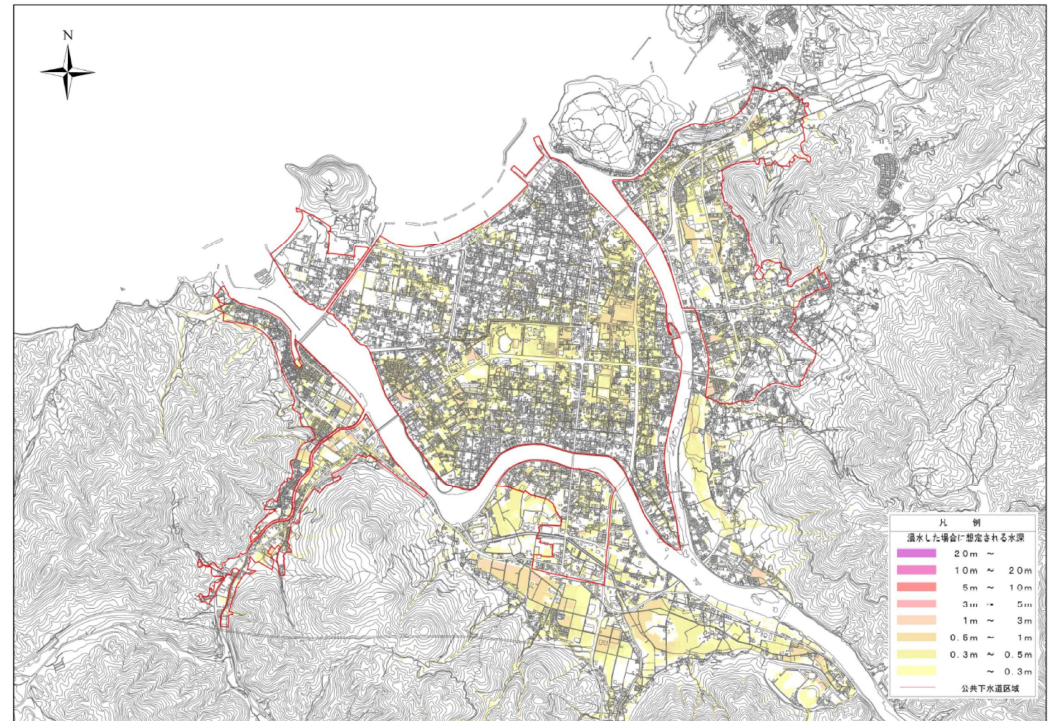
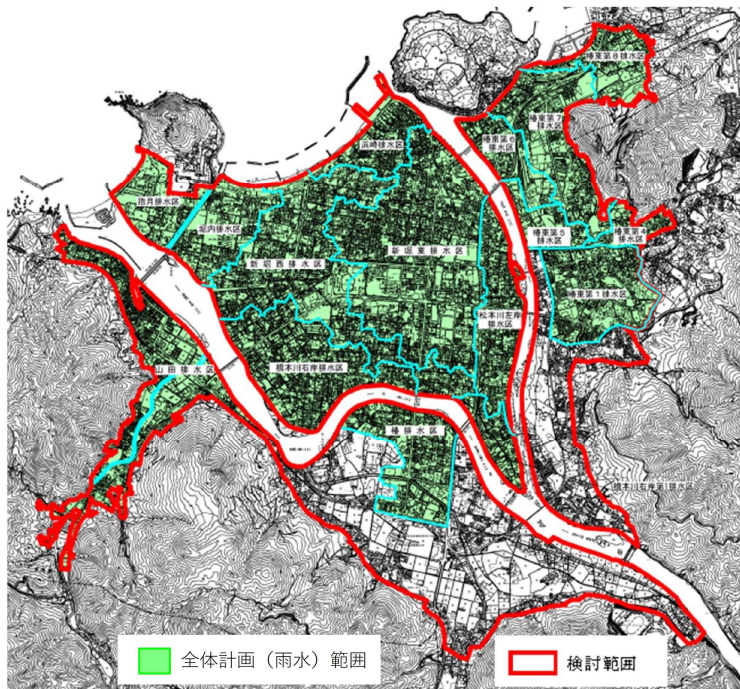
③ 内水浸水想定区域図策定等の実施率



検討範囲

シミュレーション
による浸水範囲

想定最大降雨による「内水浸水想定区域図」の作成・公表。(令和7年度末まで)



IV 今後の方針

■ 社会資本整備総合交付金

下水道整備を行い、未普及地域の解消による
快適な生活環境の推進を図る

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進(重点計画)
計画の期間	令和7年度から令和8年度(2年間)
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え、快適な生活環境を実現する
実施事業	①未普及対策事業に基づく汚水枝線の整備



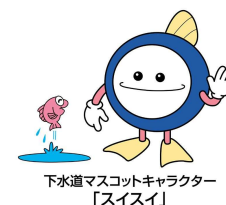
下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」

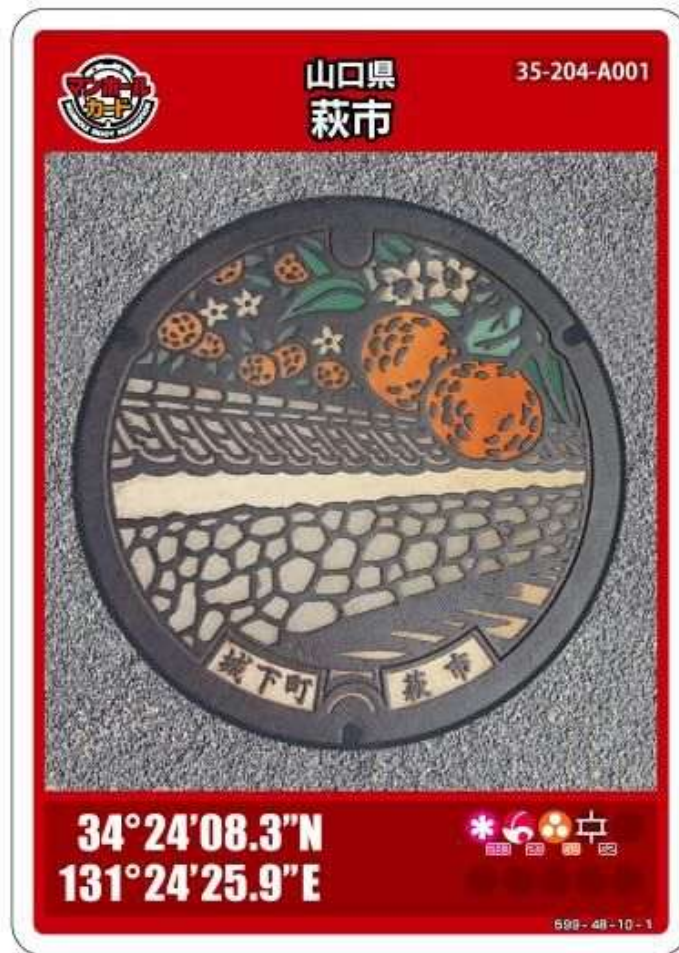
IV 今後の方針

■ 防災・安全交付金

処理場・ポンプ場の計画的・効率的な
維持管理を行い、持続的な機能確保と
ライフサイクルコストの低減を図る

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進(防災・安全)
計画の期間	令和7年度から令和11年度(5年間)
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え、快適な生活環境を実現する
実施事業	①第2期ストックマネジメント計画に基づく処理場・ポンプ場の改築





ご清聴ありがとうございました。